

浜田市 2050 年ゼロカーボンシティ表明

近年、世界各地で地球温暖化が要因と思われる異常気象が多発しており、猛暑日や熱中症の増加、線状降水帯の発生や局地的豪雨の増加、漁場の変化や水産資源の減少、農作物の生育不良などの影響が出ています。

こうした地球温暖化は、市民生活にも少なからず影響を与えており、その原因となっている温室効果ガスの削減は、喫緊の課題となっています。

また、政府は 2050 年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラル宣言を行い、2030 年度において、温室効果ガスを 2013 年度と比べ 46%削減することを表明しました。

こうした現状を踏まえ、浜田市も積極的に温室効果ガスの削減に取り組み、少しでも地球温暖化防止に役立ちたいと考えています。

この地球温暖化への対応には、市民、事業者及び行政が連携・協力して取り組むことが不可欠であり、浜田市では、次の三つの事業を柱に取り組むことといたしました。

一つ目は、市民と共に学ぶ環境づくり事業

二つ目は、地域の再生可能エネルギー導入支援事業

三つ目は、公共施設への再生可能エネルギー導入事業

これらの事業や施策を包括的に展開することによりカーボンニュートラルを推進し、「2050 年二酸化炭素実質排出ゼロ」を目指すことをここに表明いたします。

令和 4 (2022) 年 9 月 1 日

浜田市長 久保田 章 市